

三宅村 議会だより

第52号

2025.02.07



写真：令和7年三宅村二十歳を祝う会

目次

令和6年第4回三宅村議会定例会で審議された議案	…… 2
令和7年第1回三宅村議会臨時会で審議された議案	…… 3
村政を問う（一般質問）	…… 4
議長報告書	…… 7



令和6年第4回三宅村議会定例会

(公期・12月4日)

で審議された議案

議案第1号

令和6年度三宅村一般会計補正予算(第5号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億8553万3千円を追加し、総額47億1698万3千円となります。

主な内容は、情報通信基盤施設管理や、村おこし推進事業、予防接種、観光施設・観光スポーツ景観保持事業、小中学校施設整備補修、特別養護老人ホーム補助、簡易水道事業補助、介護保険(保険事業勘定)特別会計繰出金、後期高齢者医療特別会計繰出金等の増減額補正です。

議案第2号

令和6年度三宅村国民健康保険(事業勘定)特別会計補正予算(第2号)



歳入歳出予算の総額にそれぞれ1833万1千円を追加し、総額4億9244万1千円となります。

主な内容は、職員手当や、保険給付費等交付金償還金等の増減額補正です。

議案第3号

令和6年度三宅村国民健康保険(直営診療施設勘定)特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額からそれぞれ77万2千円を減額し、総額3億9134万7千円となります。

主な内容は、医療従事者等報償費の見直しや、修繕料、専門診療業務委託、医薬品購入、東京都補助事業中止等の増減額補正です。

議案第4号

令和6年度三宅村介護保険(保険事業勘定)特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1387万8千円を追加し、総額3億4443万5千円となります。

議案第5号

令和6年度三宅村後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1404万5千円を追加し、総額1億685万9千円となります。

主な内容は、医療給付費負担金等の増減額補正です。

議案第6号

令和6年度三宅村簡易水道事業会計補正予算(第2号)

収入支出予定額それぞれ836万9千円を追加し、収入2億7336万9千円、支出2億8757万9千円となります。

主な内容は一般会計補助金や、茅場浄水場原水槽修繕工事、大路水源導水ポンプ修繕、光熱水費の増減額補正です。

議案第7号

東京都島嶼町村一部事務組合の共同処理する事務の変更及び東京都島嶼町村一部事務組合規約の変更について

事務効率化を図るため東京都島嶼町村一部事務組合の共同処理する事務の変更及び、規約の変更です

認定第1号

令和5年度三宅村一般会計及び特別会計決算の認定について

(1)令和5年度三宅村一般会計歳入歳出決算

(2)令和5年度三宅村国民健康保険(事業勘定)特別会計歳入歳出決算

(3)令和5年度三宅村国民健康保険(直営診療施設勘定)特別会計歳入歳出決算

(4)令和5年度三宅村介護保険(保険事業勘定)特別会計歳入歳出決算

(5)令和5年度三宅村簡易水道特別歳入歳出決算

(6)令和5年度三宅村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

令和5年度の各会計の決算が認定されました。

【一般会計決算】
歳入総額44億5119万370円、歳出総額43億657万9923円。

【特別会計決算】
○国民健康保険(事業勘定)
歳入総額4億5403万681円、歳出総額4億3587万5345円。

○国民健康保険(直営診療施設勘定)



歳入総額3億6571万3682円、歳出総額3億6345万7821円。

○介護保険(保険事業勘定)
歳入総額3億2462万7438円、歳出総額2億9135万5977円。

○簡易水道
歳入総額2億3407万4160円、歳出総額2億2511万8794円。

○後期高齢者医療
歳入総額8545万4113円、歳出総額8363万1386円。

令和5年度三宅村一般会計及び特別会計決算は認定されました。

令和6年第4回三宅村議会定例会 議決結果

議案番号	議案名	審議の賛否						議決結果
		北川 博史	高松 秀直	曾我部 宏一	佐久間 正文	沖山 肇	平川 大作	
議案第1号	令和6年度三宅村一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	可決
議案第2号	令和6年度三宅村国民健康保険（事業勘定）特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	〳
議案第3号	令和6年度三宅村国民健康保険（直営診療施設勘定）特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	〳
議案第4号	令和6年度三宅村介護保険（保険事業勘定）特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	〳
議案第5号	令和6年度三宅村後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	〳
議案第6号	令和6年度三宅村簡易水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	〳
議案第7号	東京都島嶼町村一部事務組合の共同処理する事務の変更及び東京都島嶼町村一部事務組合同規約の変更について	○	○	○	○	○	○	〳
認定第1号	令和5年度三宅村一般会計及び特別会計決算の認定について (1)令和5年度三宅村一般会計歳入歳出決算 (2)令和5年度三宅村国民健康保険（事業勘定）特別会計歳入歳出決算 (3)令和5年度三宅村国民健康保険（直営診療施設勘定）特別会計歳入歳出決算 (4)令和5年度三宅村介護保険（保険事業勘定）特別会計歳入歳出決算 (5)令和5年度三宅村簡易水道特別会計歳入歳出決算 (6)令和5年度三宅村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	認定

※表中の記号： ○…賛成 ×…反対 -…欠席

補助や、三宅島野鳥公園管理の増減額補正です。
 内容は、水産業に伴う
 630万6千円となりま
 す。
 それぞれ2709万6千
 円を追加し、総額47億
 630万6千円となりま
 す。

議案第1号
 令和6年度三宅村一般
 会計補正予算（第7
 号）
 歳入歳出予算の総額に
 それぞれ222万7千円
 を追加し、総額47億92
 19万円となります。
 内容は、三宅村クリ
 ンセンター施設緊急復旧
 のための予算増額を承認
 しました。

承認第1号

令和7年第3回
 三宅村議会臨時会
 （会期：1月28日）
 で審議された議案

令和7年第1回三宅村議会臨時会 議決結果

議案番号	議案名	審議の賛否						議決結果
		北川 博史	高松 秀直	曾我部 宏一	佐久間 正文	沖山 肇	平川 大作	
承認第1号	令和6年度三宅村一般会計補正予算(第6号)に係る専決処分の承認について	○	○	○	-	○	○	承認
議案第1号	令和6年度三宅村一般会計補正予算（第7号）	○	○	○	-	○	○	可決

※表中の記号： ○…賛成 ×…反対 -…欠席

村政を問う

3人の議員が一般質問

高松 秀直

議員



問 三宅村立小学校、中学校校舎整備について

現在、小学校の廊下天井部分に火山ガス除去用のダクトが残っています。火山ガス除去装置は撤去されているとお聞きしていますが、ダクトだけそのまま残っていて、廊下を歩いても圧迫感があり、見た目にもよくなく、ほこりがたまって清潔感にも欠けてしまっているの、村としてダクトはこれからどうしていくのかお伺いします。

答 教育課長

三宅小・中学校の脱硫装置関係ですが、令和5年度小学校の校舎外のダクトについては、腐食等が著しく撤去をいたしました。校舎内、廊下天井のダクトにつきましては、校内のLANケーブルの上部に敷設されていることもあり、現状そのままとなっております。議員ご指摘のとおり、圧迫感や清潔感などの観点からは撤去することが望ましいと考えておりますので、今後、校舎機能を維持する上での優先順位を踏まえて対応してまいります。

再 優先順位ということですが、どのくらいの優先順位で考えているんですか。

答 教育課長

優先順位についてということですが、基本的に校舎の機能を維持することがまず第一かと。当然安全性も担保した上での、まずその2つが肝要かと思っております。

す。これを満足した上での次の段階で検討していくことになろうかと思えます。

再 具体的に優先順位とは、どういう優先順位をつけているのか、できれば具体的に教えてください。

答 教育課長

優先順位の順番ということかと思えますけれども、順番といたしましては先ほど申し上げたとおり、機能性、安全性の維持がまず第一、議員おっしゃるように校内、特に安全面から考えた上での順位付けということになってまいりますので、これにすぐ着手するということではなくて、全体の中での機能性、安全性を確保した上で、しかる後にということになるかと思えます。

再 今の言い方が悪かったですかと思えますが、優先順位の具体的な順位で何が一番上なのか、そして2番目、3番目という決め方は、教育委員会としてどういう仕事を校舎維持でやっていく計画なのか、その辺をお聞きしたい。

答 教育課長

優先順位の方向性ということかと思えますけれども、校舎につきましては、学校等長

寿命化計画というものを策定して、この中の校舎の機能管理を図っているところがございます。整備の方向性ということですが、この中では、定期的な検査に含めて建築基準法に定めるところの点検がございます。そこでの点検・評価ののちで補修、修理、校舎の維持管理を図っています。ここは第一になってまいります。

再 課長の言うことは分かるんですが、具体的にどのようなことを行っているのか、例えば今トイレを新しくしているとか、これから何をやる予定かという、現在立っている順位があればそれを教えていただきたいということなんです。

答 教育課長

まず、小学校のトイレにつきましては、まだ洋式化が進んでいないことから、教育委員会といたしましては、優先順位が高いと考えております。次に、今、課長がご説明いたしましたとおり、長寿命化計画の中で、劣化状況評価がされており、これをさらに精査しながら、それは課長申しました建築基準法第12条による3年ごとの調査がありますので、それに基づいて必要な措置を行っていきたく

考えております。

再 2番目ですが、今、教育長が言われたとおり、校舎もいろいろと耐用年数があるんですが、現在、校舎の外装は経年劣化で塗装が剥げて、本来は白い外装だと思っておりますが、塗装が剥けて薄くなってしまう、コンクリートの色が出てしまっている部分もあり、汚れた状態になっております。特に校舎の外観は見た目の印象が一番目立ちます。校舎は子供たちの心と身体の上昇が目的の学びやなんです。校舎にも誇りを持ってもらって、通ってもらいたいということが一番大事だと思います。きれいな校舎で学ぶことが心身ともに健全な教育を受けられる環境を整える大切なものだと思います。また、中学校、小学校も建設からもう50年以上たっています。これからどのような校舎整備と維持管理をしていくのか計画をお聞かせ願います。

答 教育課長

校舎外装等に関して三宅村では、三宅村公共施設等整備管理計画の個別の計画といたしまして、先ほど申し上げましたが令和2年度に三宅村学校等設備の長寿命化計画を策定しているところでございます。本計画は、今後の校舎等

の維持、保全、整備の方向性を検討するとともに、その整備優先度を示すことで施設の長寿命化を図るものでございます。

本計画では、校舎の建物構造には早急な対応は必要はないものの、校舎の一部外壁では劣化が認められていることから、中期的な視点での長寿命化改修の対象となっております。

今後は日常の点検管理を行うことを実施しながら、適切に対応してまいりたいと思っております。

なお、将来的な校舎整備計画でございますが、こちらにつきましては三宅村第6次総合計画の中で調査、検討を行っていく計画でございます。

再 整備計画は大体分かっています。今もう50年たつて、これから小・中学校の建て替えということも考えていると思います。その建て替えの中で、小学校と中学校というものをどのような教育の場にしていきたいかということとがこれから重要になってくると思います。先ほどの教育長からの報告がありました。小・中一貫教育という面も出てくると思います。その辺を村長はこれから義務教育をどのようにしていくか、お考えを伺いたいと思います。

答 村長

先ほど教育課長のほうからも答弁ありましたけれども、将来的な校舎整備計画、その中に小学校、中学校をどのようにしていくのかという計画も入ってくると思います。今後、三宅村第6次総合計画の中で、調査・検討を行いながら、多数の方の意見をお伺いしながら決定していきたいと思っております。

再

今、いろんな観点から、小学校、中学校という義務教育の一貫教育ということ。人口減少と少子化、あと小学校の管理、運営の縮小もしなければいけないと思っております。教員の減少もあります。そこら辺も真剣に、将来のことも考え早く取り入れ、島の教育は本当に大事だと思っておりますので、その辺を村長はしっかりとリーダーシップを取ってやってほしいと思います。村長は一貫教育やこれからの教育について、どう思っているかお聞かせいただけますか。

答 村長

村が策定しております第6次総合計画の中でも、学校に關しましては特色ある学校づくりということ、施策といったしましても、島の未来を担

う人材育成のため、一体型小・中・高校への移行を検討し、特色ある教育を推進していくというふうなうたっておりますので、それを目指しまして進めてまいりたいと思っております。

平川 大作
議員



問 本村出身者の介護の現状について

島内における介護の現状は、3パターンほどあるかと思えます。高齢者が高齢者を見る老老介護、社協が関わる介護、もう一つのパターンは親族の長男、長女が来て見る介護です。経費がかかって大変だという声が届いています。本村の皆さんも自分でする最大限の努力をされています。毎月来ている人もいます。少ない人でも年6回は来ているそうです。それぞれに家庭や事情があり、大変だと

私が見ていても分かります。皆さん口にされるのは、島民並みに航空機や船が安くなればと言います。この人たちに島民と同じように、航空機、船に割引が利くように関係機関に働きかけができないかお聞きします。

答 企画財政課長

本村出身者の介護の現状ですが、まず、航空路につきましては、平成29年8月から有人国境離島法による運賃低廉化による割引がなされているところでございます。この割引の対象者は、当該地域に居住する者およびこれに準ずる者としております。令和4年7月より新たに要介護認定等の住民を介護するために反復継続的に来訪する親族について、これに準ずる者の対象に加えられました。しかし、こちらにつきまして関係機関との調整が必要なこと、島嶼ではまだ対応しておりません。また、船舶につきましては、もともと島民割引制度が適用されていることから、有人国境離島法の運賃低廉化は適用されていないため、独自の制度設計が必要となります。今後、各運航会社、それから国・東京都、また関係各町村と調整が必要であると考

問 がん、難病以外の病気で島外で診察を受ける際の交通費、宿泊費の補助について

現在、島内において1カ月2回、年24回、2年間島外で診療を受ける予定の人がいます。1日で終わらないので、1回行くと10万円以上かかるそうです。蓄えもなくなってきたという人がいます。生活もままならなくなっています。がん対策事業は大変村民の皆さんから喜ばれています。がん、難病以外でも漏れている病気があります。人間がいる数だけいろいろな病気があります。この人たちの助けになるよう行政として何かできないかと思えます。がん対策事業同様、島外で診療を受ける際の交通費、宿泊費の補助ができないかお聞きします。

答 福祉健康課長

本村においても、死亡原因第一位であるがんは、検診を受けることで亡くなる方を減らすことができます。そのため、三宅村では、現在がん検診受診率および精密検査受診率向上を目指して、がん対策推進事業の一つとして交通費および宿泊費の一部を補助しております。本年度からは、昨今の物価上昇等に鑑み、利用者のさら

なる経済的負担軽減を図るため、交通費および宿泊費の補助増額を図るとともに、がん対策推進事業については申請回数を増やすなどの拡充を図りました。

この事業は、村の厳しい財政状況の中、特に政策的に実施している事業であり、がん、難病以外の病気に対しての島外医療機関への通院支援は非常に厳しいものと考えております。

しかしながら、従来から答弁しているとおり、島嶼町村共通の課題であることから、国・都の動向を注視するとともに、今後とも他の島嶼町村と情報共有を図りつつ、足並みをそろえながら対応してまいりたいと考えております。

再 島嶼において一致した意見を上げていく、これが東京都を動かす大きな力になるかと思えます。私たち日本共産党の議員団も、都議と一緒に何度も交渉してありますが、村長自らスタンスを起こしてもらって、三宅村独自でもいいから要望していくことが必要かと思えますが、その辺はどう考えているかお聞きします。

答 村長

先ほど担当課長のほうからも答弁がありましたとおり、

島嶼の町村の中で民生部会という部会で情報共有をしたり、そういった各島の課題などを共通認識するような部会がございませう。また、これは、島嶼町村共通の課題というところで、私も町村長の中でも話題にして、共通認識を図り、どのような方策が一番効果的なのか、解決に向けて話し合いをしてまいりたいと思います。

問 WERIDE三宅島エンデュロレースについて

村民の皆さんの多くは、まだWERIDE三宅島エンデュロレースを続けているのかと冷めた目で見ている、ただCO₂をまき散らしているだけじゃないのか、費用対効果があるのかと多くの人が言っています。かなり厳しい目で見えています。費用対効果をどう考えているのかということ、エンデュロレースをやることは考えられないか、お聞きします。

答 観光産業課長

WERIDE三宅島エンデュロレースについては、平成19年より開催しているバイクイイベントですが、今年で16回目、現在のエンデュロレースという形の実施では13回目となりました。ふだんは走行することので

きない三宅島の大自然の中でレースということもあり、参加されたレーサーの方はもちろん、観戦に訪れた島内外の方にも大変満足いただけるレースに成長しました。

また、協賛ならびにご協力いただいた企業の皆さまから、三宅島IIエンデュロレースというイメージが定着したとも言われるようになりました。

ご質問の費用対効果についてどう考えるかということですが、一概に測れるものではないと思えます。今までエンデュロレースを通じて実際にご来島、ご参加くださっている方々から、SNS等で三宅島の魅力を発信していただいております。これまでに継続して開催してきたことで、バイクイイベントを通じて三宅島は日本全国に知れわたっており、そういった観点から費用対効果はあるものと考えています。

また、近年では島内からの参加者も増加し、今年も中高生にもご参加いただいております。宿泊事業者や協力機関からは継続的なレースの開催を望む声も多数聞いておりますので、今後も日本一の景観のオフロードレースを継続し、三宅島の魅力を広くPRし、観光客増員へとつなげていきたいと思っておりますのでご理

解のほどよろしくお願いいたします。

佐久間正文
議員



問 ワークেশションについて

本島において、10月、ワークেশションツアーが行われました。積極的に取り組む事業だと考えております。火山島であるがゆえにもたらされた独自の風景や、また巨樹、村民の心の温かさなど、ワークেশション、特にワークেশションのほうには適した環境だと思っております。条件は多彩ですが、しかし、携帯電話のつながらない場所や上京時、帰島の際の船舶での携帯電話などつながらない事例がいっぱいあります。最近では、悪天候の日もテレビが映らないなどの現状があります。以上の解決が先決と考えます。村はワークেশションについて不可欠なイ

答 企画財政課長

まず、東京都の事業で10月5日から7日間で行われましたワークেশションツアーでは、1社3人の参加がございました。参加者の感想として、ふだんとは違った環境で自然の中で仕事ができ、余暇も十分に楽しめたと高評価でございました。

また、ワークেশションとは少し離れますが、社内研修の場として離島の活用ができたかとの提案も受けたところでございます。

ご質問のインフラ整備につきましては、ワークেশションに対する通信環境につきましては特段の意見はございませんでしたが、私たち村民の生活に直結するようなインフラ整備、また、ご質問にありました船舶等の通信環境整備につきましては、引き続き関係機関に改善の要望をしてみたいと思っております。

また、東京都は今後も引き続きワークেশション事業を実施していくとのことですので、村も積極的に協力してまいります。

再

来られた方の意見がよかつたという印象を持たれたことはよかつたと思いま

す。そうでなければ、この島は空気の良い自然の豊かな島で終わってしまいますので、積極的にこれからも行っていただければと思っております。出席された方は3人というのですが、3人は決して多い数字ではないと思えます。少数の意見を全て網羅されているとは考えにくいと思いますが、その点どう思いますでしょうか。

【答】 企画財政課長

今回行われたワーケーションツアーは第1回でございます。確かに3人ということでは相対的な意見としては少ないかもしれませんが、ほかの町村でも実施している事業でございます。大体似通ったような感想だとうふうの伺っております。通信環境につきましては、さほど不便さを感じないというのが現状だとうふうな意見を聞いております。

【再】

この質問をなぜさせていただきますかと思えますが、以前東京から来ている方が、コロナ禍前だったんですが、ご存じのとおりリモートやオンラインとか、いろいろと仕事の仕方が変わってきています。この島でそういうことをしたいという人がいたん

ですが、インフラ整備が整っていないで仕事ができにくいという話がありました。その人の実体験だと思います。そういうこともあったのでこの質問をさせていただいたのと同じ時に、私も経験してはいますが、気候によっては携帯が1日も使えないという現状があります。それから、テレビも映らないという現状もかなり多くの方がいます。その現状は把握していただけますでしょうか。

【答】 企画財政課長

島内のインフラ整備のお話かと思えます。ワーケーションに限った話ではなくて、先ほども一番最初に答弁で申し上げたとおり、村民の生活に直結するインフラ整備、議員ご指摘の携帯電話の電波の状況ですとか、テレビの映りが悪いとか、そういうことに関しましてそういう情報が入りましたら、随時要望して改善に努めるように、こちらのほうは村としても要望していきたいというふうに思っております。



議長報告書

(令和6年8月21日～令和6年11月19日)

1. 出張関係

- 令和6年9月7日(土)、8日(日)
 - 第284回忌給島の法要・高遠城下まつり出席 (長野県伊那市)
- 令和6年10月7日(月)～9日(水)
 - 洋上風力発電に関する先進地視察 (長崎県五島市)
- 令和6年10月21日(月)
 - 北京市区人民代表大会友好代表団歓迎夕食会 (文京区)
- 令和6年10月22日(火)
 - 第35回東京都道路整備事業推進大会出席 (千代田区)
- 令和6年11月13日(水)
 - 第68回町村議会議長全国大会 (茨城県)
- 令和6年11月13日(水)
 - 東京都島しょ町村議会議長会第1回臨時総会出席 (港区)
- 令和6年11月14日(木)、15日(金)
 - 令和6年度東京都町村議会議長会先進町村議会調査出席 (北海道浦幌町)
- 令和6年11月18日(月)
 - 全国過疎地域連盟第58回 (令和6年度第2回) 総会出席 (港区)
- 令和6年11月19日(火)
 - 第42回離島振興市町村議会議長全国大会出席 (千代田区)

2. 会議関係

- 令和6年10月31日(木)
 - 令和6年度三宅村議会議員研修会

3. 行事・来島者関係

- 令和6年11月9日(土)
 - WERIDE三宅島エンテューロレス2024出席
- 令和6年11月16日(土)
 - 第25回三宅島産業祭出席

編集後記

令和7年を迎え皆さまにはご健勝のこととお喜び申し上げます。本年も安全で安心して暮らしていただける環境を村民皆さまと共に築いていきたいと強く思っています。

それにはさらなる経済の発展を進め所得増進を推進し、福祉の充実を図り、子供たちの教育を充実させ、災害に強い地域づくりを行い、健康で生きがいのある生活ができる三宅村でありたいと思います。

しかし全国では、いまだに新型コロナウイルスやインフルエンザが猛威をふるっています。1月には街中で殺傷事件が多発しました。

「日本は安全な国」と言う国際評価も段々と危うくなっているように思われます。

三宅島ではみんなで協力して安全を守って行かなければいけないと切実に思います。

私も本土に行く時は危機感を強くして行こうと再認識する今日この頃です。

議会だより編集委員長

高松 秀直



船祝い（阿古地区）

フォト
ギャラリー



ツワブキ

● フォトギャラリーコーナーに掲載する村民の皆さまの身近な写真をお待ちしております。詳細につきましては議会事務局にお問い合わせください。

お問い合わせ先

発行：三宅村議会
住所：東京都三宅島三宅村阿古497番地
電話：04994-5-0956
担当：議会事務局